ROTARY CLUB
ITOIGAWA
2020～2021年度

糸魚川

"ROTARY OPENS OPPORTUNITIES"
ロータリーは機会の扉を開く

2021．4．8
第2901回例会
No.29

会　　長　黒石　孝　　クラブ会報雑誌　猪又勝代
例 会 場　糸魚川信用組合本店　℡.552-9880（呼出）
例 会 日　毎週木曜日　12：30～13：30
創　　立　1960．9．10　　承　　認　1960．10．12
事 務 局　新潟県糸魚川市寺町　糸魚川商工会議所内 ℡ (025)552－1225
糸魚川RC HP http://itoigawa-rc.jp　第2560地区HP http://www.rid2560niigata.jp/

本日のプログラム

- 点　鐘
- 四つのテスト
- 会　歌　我等の生業
- 会長あいさつ
- 幹事報告
- 委員会報告
  - ニコニコ箱担当委員
  - その他委員会
- **卓　話**
  - **PETS報告**
  - **21-22年度クラブ協議会**
- 点　鐘

次回例会プログラム

卓話　会員　松木美沙子君
「わたしの履歴書」

出　席　報　告

◆4月1日(木)　18名

幹　事　報　告

◆4月3日（土）ANAクラウンプラザホテル新潟において米山カウンセラー研修会が開催されました
出席者　佐藤元春君

◇第１1回定例理事会開催案内
日　時　4月15日(木)　例会後13時～
会　場　ヒスイ王国館　例会場

◇第32回糸魚川RC旗争奪少年野球大会開催案内
日　時　4月17日(土)～18日(日)
開会式　8時15分より
場　所　東小学校グラウンド
出席者　青少年奉仕委員長　猪又一義君

～お知らせ～

◆戦略会議(クラブ内)
4月8日（木）例会後開催予定
延期となりました

◆第7分区第27回ＩM(直江津)
4月11日（日）開催予定
中止となりました。

◆第2560地区大会(新潟)
4月18日（日）開催予定
規模縮小により全員がオンライン参加で開催

◆例会は休会です
4月22日(木)
4月29日(木)
5月6日(木)

ニコニコ箱　４月１日

黒石　　孝君　新年度の始まりです。
今年こそ実りよい年となることを祈って
伊藤さん本日はよろしくお願いします。楽しみにしています。

小田島修平君　60周年ご苦労さまでした。また、表彰と記念品をいただきありがとうございました。
伊藤様、本日は卓話を楽しみにしています。

岩﨑　和夫君　4月1日一の宮参拝。
「天津社に咲かんとすなり稚児桜　さくらの母ぞ木花之佐久夜毘売」
女神は奴奈川姫だけではありませんよ

桐木　　勉君　桜の季節になりました。コロナの早期終息を心より願います。

先週の卓話

(株)YILU（イールー）
代表取締役　伊藤　薫様
「マリンフレンズ・プロジェクトについて」

マリンフレンズ・プロジェクトへ
協賛金贈呈式

黒石会長より伊藤代表へ

2004年、能生木浦で生まれました。大学卒業後リクルートに就職しました。なぜリクルートかというと大好きな糸魚川にいつか帰るためには、糸魚川で商売をして稼いで人を集めて、かつ学ぶ場所も作らなければと思い、起業するならリクルートと思い就職しました。

リクルートの面接では早く起業したい、商売を学びたい、地方に行きたいという話しをしました。

最初3か月は銀座で一日40件～50件の飛び込み営業をし、キャッチコピーや広告をつくる仕事をしていました。入社後3か月後には徳島へ転勤となり、新しい版元の立ち上げで現地採用から流通企画などの地域密着のビジネスを全国各地を転々としながらやっていました。

そういった経験をした後に海外でも働いてみたいと思い、東南アジアのフィリピンに1年、上海に1年行き日本の中小企業の現地向けの販売プロモーションの仕事のお手伝いをしていました。

インバウンドが増えている昨今、地域の歴史や文化、人々の生活について伝える人やサービスと出会える旅に携わりたいという思いから、旅行業の資格を取得し、2017年に旅行業「イールー」を立ち上げました。

2年間で60カ国、2000人を超える方がツアーを訪れてくれました。

海辺の美しさに魅かれて糸魚川に移住してこられたデザイナーのリアンさんは海辺に打ち上げられたプラスチックゴミでアート作品を作り、写真に撮り環境問題に関するメッセージを載せて発信しています。2050年までには海の中の魚の量よりもプラスチックのほうが増えてしまうというくらいプラスチックを使う量が増えています。糸魚川の海でプラスチックアートを楽しみながら海をきれいにし、糸魚川の美しい海を子供に残していくために仲間を集め昨年11月に糸魚川の海を守る「マリンフレンズ・プロジェクト」を立ち上げました。

活動の目標を掲げています。

1.海アートの写真集を市内の保育園、小中学校、高校に届け、環境教育に役立てる
2.少し大きなアートを作り、道の駅や海水浴場などに設置し今後の観光に役立てる
3.自然保護とかSDGs、ワークショップを行う
4.ゴミ回収ステーションの設置、地域と協力して海をきれいにしていく

海と山を守る、環境を守る発信をしていきたいと思い、少しずつですが繋げていけたらと思います。

今回いただきました協賛金はリサイクル用ゴミステーションの費用に使わせていただきたいと思います。

＊＊

「60周年記念式典」
3月27日(土)の
糸魚川タイムスに
掲載されました

奉仕の心これからも
糸魚川RC 60周年記念式典
規模縮小も思い新た

糸魚川ロータリークラブ（黒石孝会長）は25日、糸魚川市大町1のビスイ王国館で、創立60周年記念式典を開いた。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当初の計画を変更。昨年9月に実施予定だった式典を延期、記念行事のピアノコンサートを見合わせ、規模を縮小して行った。会員と歴代事務局の32人が出席し、創立50周年以降の10年間の活動をまとめた記録映像（DVD）を見ながら、今後の発展へ思いを新たにした。

黒石会長は、奉仕活動の新たな実績を積んだ10年の歩みを振り返り、「糸魚川大火は忘れられない。被災した会員も多数。言い尽くせないご恩が心に残る」と感謝し、昼食会や演奏会を開いて被災者を元気付ける活動を行ったことを紹介した。コロナ禍が続く状況に「この逆境を乗り越えて地域発展のために活動し、今後の10年、20年も社会に尽くす役割を果たしていきたい」とあいさつした。

記念事業の一つとして「使い捨てマスクケース」を作成し、同市観光協会へ1万枚を寄贈した。毎年継続している事業は長者ケ原遺跡公園縄文の森草刈りや少年野球大会の支援など。新日本フィルハーモニー演奏会や1人暮らし高齢者との昼食会などは本年度は中止した。

ローストビーフ
いろは
☎(524)1150

糸魚川ロータリークラブの創立60周年記念式典を開き「今後も地域発展のために」とあいさつした黒石会長

4月のＲＩレート
110円／１ドル

中央ＲＣコーナー
【会員卓話】
北陸アグリ開発㈱
月岡精一君「農業について」

個人寄付

4月1日例会　(4名 14,000円)

(円)

氏　　名	スマイル収入	ロータリー財団	米　山　財　団
黒　石　　孝　君	1,000	1,000	1,000
小田島　修　平　君	1,000	1,000	1,000
岩　﨑　和　夫　君		5,000	
桐　木　　勉　君	1,000	1,000	1,000
合　　計	3,000	8,000	3,000